AL6_Demo

説明書

2022年8月5日

有限会社オメガ電子

AL6_Demo

<u>概要</u>

AL6_Demo はロードセル変換器 AL6 用のデモソフトです。

AL6 Demo		×
ピークホールド開始	COM5 /115.2k baud	🗖 38,4k. Baud
+097491 一時的ゼロシフト シフトON シフト解除	ビーク値 最大値 +097493 最小値 +097489	COM5 接続確認 計測停止
計測周波数 50Hz ■ 競定	ビークホールド	終了

ダウンロード

AL6_Demo.exe を弊社のホームページからダウンロードしてください。 FTDI 社の USB ドライバが必要ですので、弊社のホームページまたは FTDI 社のホームページからダウ ンロードしてインストールしてください。

<u>使い方</u>

AL6 は PC と USB ケーブルで接続して下さい。このときドライバソフトをインストールして下さい。 AL6_Demo.lzh を解凍してできるフォルダの中の「AL6_Demo.exe」を起動してください。 通信速度は標準では 115200 ボーですが、アンプ基板の DIPSW1=ON にすると 38400 ボーとなり ます。38400 ボーのときは、AL6_Cal の画面の「38.4k baud」にチェックを入れて下さい。 COM 番号を選んでから、「計測開始」ボタンで計測を開始します。 上の画面は計測中のものです。 計測中は、250ms に 1 回の割合で'M'コマンドを送信し、受信した計測値を表示します。 ピークホールドの開始ボタンを押すと、ピーク最大値、ピーク最小値も表示します。 ゼロシフト、計測周波数の変更も行うことができます。

<u>シリアル通信</u>

115200 ボーまたは 38400 ボー、8N1 で通信します。 やりとりするコマンドと返事はアスキーコードによる文字列です。 デリミタは 0x0d です。コマンドと返事の最後に付加します。 返事の来ないコマンドもあります。 エラーのときは、'NG'の返事がきます。

シリアルコマンド

別紙資料「al6_command.txt」を参照してください。

返事のあるコマンドで、コマンド送信から返事が来るまでの時間は100ms以内です。 連続計測コマンドでは、計測周波数により変化します。

> AL6_Demo 取扱説明書 本書の著作権は有限会社オメガ電子が保有しています。 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
